

令和5年6月8日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第22週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第22週（5月29日～6月4日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ 増加続く」

第22週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は3,131例であり、前週比4.6%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.57、3.34、2.95、2.74、0.75である。

感染性胃腸炎は前週比8%減の1,070例で、南河内9.69、三島9.06、中河内7.06、堺市5.53、北河内5.13であった。

RSウイルス感染症は13%減の642例で、大阪市北部7.93、南河内7.50、大阪市東部3.87である。

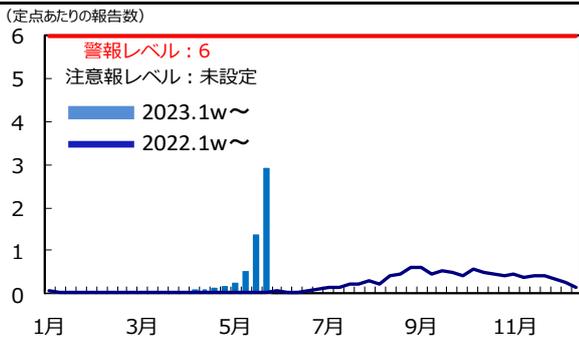
ヘルパンギーナは110%増の566例で、泉州4.30、大阪市南部4.22、大阪市北部3.79であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%増の526例で、北河内5.50、南河内4.44、中河内4.22である。

咽頭結膜熱は17%減の144例で、南河内1.44、大阪市東部1.27、泉州1.15であった。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は前週比21%増の968例で、定点あたり報告数は3.33である。堺市4.03、南河内4.00、北河内3.68、大阪市東部3.59、泉州3.26であった。5類感染症に位置づけられて以降、3週連続で増加した。

ヘルパンギーナ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

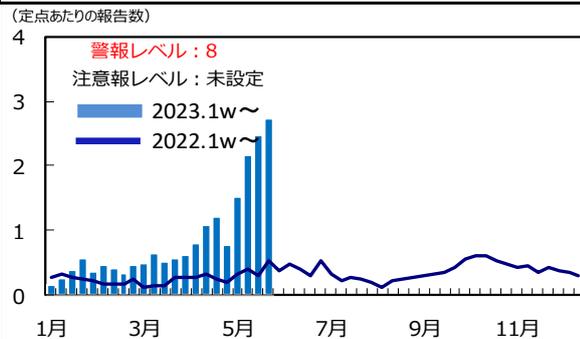


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第22週5月29日～6月4日）

第22週の順位	第21週の順位	感染症	2023年 第22週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第22週の 定点あたり 報告数	2023年第22週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.57	8%減	5.27	5歳_12%
2	2	RSウイルス感染症	3.34	13%減	0.43	1歳_31%
3	4	ヘルパンギーナ	2.95	110%増	0.03	2歳_22%
4	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.74	11%増	0.50	5歳_19%
5	5	咽頭結膜熱	0.75	17%減	0.54	1歳_35%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	3.33	21%増	-	10歳-19歳_22%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第22週のコメント

～麻疹～ ワクチンで予防可能な感染症です。2023年第21週時点で、国内の累積報告数は10例です。

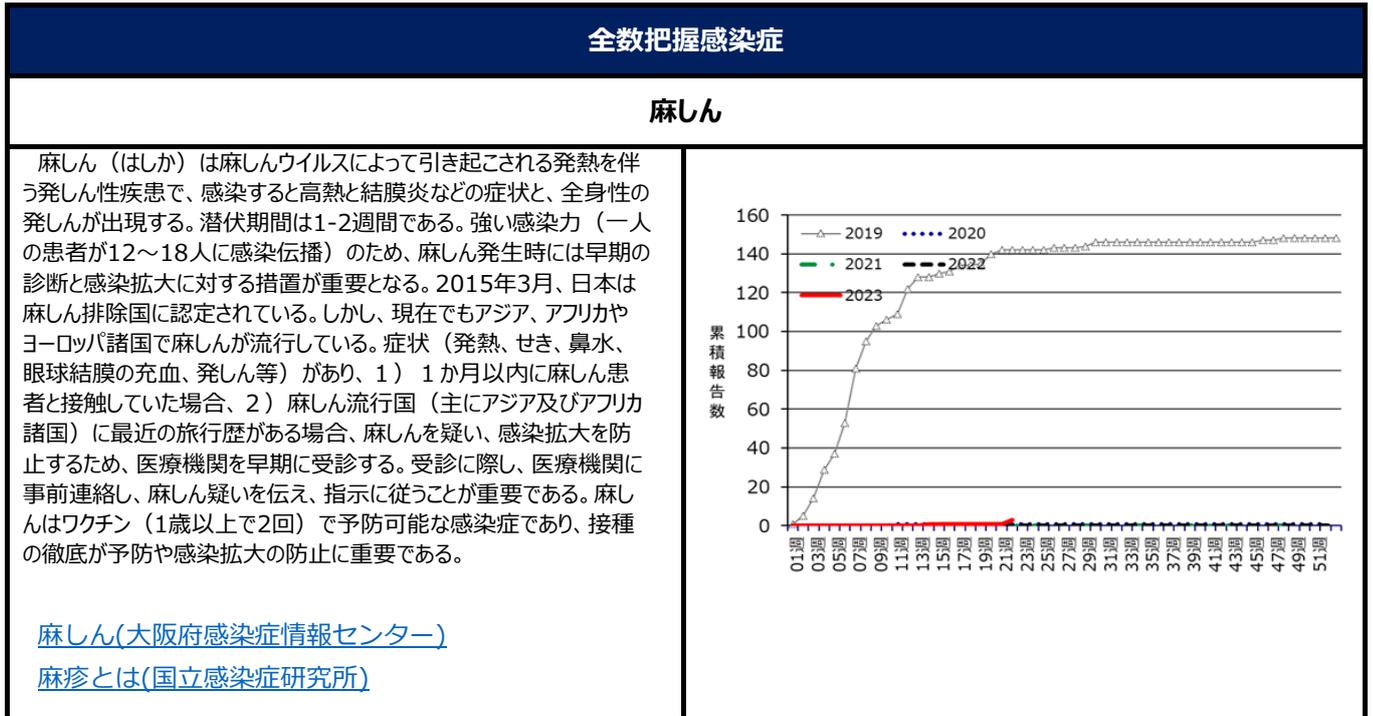


表 2. 大阪府全数報告数（2023年 第22週5月29日～6月4日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内累積報告数									
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3 類感染症	細菌性赤痢	1	1									1
	腸管出血性大腸菌感染症	6		4							2	36
4 類感染症	エムボックス	1				1						16
	レジオネラ症（肺炎型）	4		1		1	2					44
5 類感染症	アメーバ赤痢	1									1	17
	カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	1					1					58
	急性弛緩性麻痺	1	1									1
	後天性免疫不全症候群	1									1	29
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2		1							1	23
	侵襲性肺炎球菌感染症	3					1	1		1	1	64
	梅毒	23	1	1	1	2	1		1	16		832
	百日咳	2	1							1		17
麻疹	2	1								1	3	
結核 (2023年4月分)	結核 新登録患者数：87名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 25名) (府内累積報告数 358名、内 肺・喀痰塗抹陽性 128名)											

(2023年6月6日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2023年6月6日

第22週 2023年5月29日～2023年6月4日

(ブロック別)

(年齢別)

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	22	16	24	18	16	19	20	14	10	15	18	192
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				17	
インフルエンザ	33	24	38	29	24	29	31	20	15	22	26	291	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	50	33	76	36	120	55	41	111	24	58	38	642
	咽頭結膜熱	7	2	24	12	23	6	23	8	9	19	11	144
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	13	132	76	71	57	12	29	7	38	66	526
	感染性胃腸炎	97	145	123	127	155	105	102	63	49	27	77	1070
	水痘	0	0	0	3	0	1	5	2	0	0	1	12
	手足口病	15	2	11	3	10	19	6	5	1	15	5	92
	伝染性紅斑	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	4
	突発性発しん	6	6	10	4	6	3	8	3	2	1	3	52
	ヘルパンギーナ	52	45	49	59	28	68	86	53	23	27	76	566
	流行性耳下腺炎	3	1	3	1	4	1	3	0	2	0	1	19
把握 科 疾患 定点	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	4
合計	256	247	428	321	419	316	287	274	117	185	281	3131	
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
イ定	インフルエンザ	33	14	17	36	20	26	4	13	16	16	17	212

年齢 区分 疾病名	6	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	15	20	合計
	ヶ月未 満	ヶ月未 満	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳か ら 14 歳	歳か ら 19 歳	歳以 上	
R	88	102	198	115	79	35	12	6	4	1	1	1	0	0	642
咽	1	10	51	26	22	20	6	3	3	0	0	1	0	1	144
A	0	2	21	34	72	65	101	69	49	34	26	40	3	10	526
感	15	84	119	111	103	125	128	75	67	54	35	82	10	62	1070
水	0	1	1	0	1	0	0	1	1	2	0	5	0	0	12
手	0	6	25	25	11	6	12	4	1	2	0	0	0	0	92
伝	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4
突	0	18	23	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52
へ	6	32	120	122	101	83	52	20	3	7	4	8	1	7	566
流	0	0	1	1	8	1	2	1	2	1	1	1	0	0	19
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	110	255	560	441	402	335	314	179	131	101	67	138	14	84	3131
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	2	12	6	14	16	20	14	19	22	12	28	10	37	212

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年6月6日

(ブロック別)

第22週 2023年5月29日～2023年6月4日

定点数	ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部									
		小児科	眼科	基幹	インフルエンザ																
疾病名		33	24	38	29	24	29	31	20	15	22	26	125	83	29	16	13	12	13	291	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	50	33	▽ 76	▽ 36	120	▽ 55	▼ 41	△ 111	24	58	▽ 38	▽ 225	231	▽ 55	▽ 13	△ 16	△ 19	▽ 38	642	2
	咽頭結膜熱	△ 7	▽ 2	24	▽ 12	△ 23	▽ 6	23	8	▽ 9	19	▽ 11	61	▽ 47	▽ 6	▽ 3	0	△ 6	▽ 4	144	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 25	▽ 13	132	▲ 76	71	57	▽ 12	29	▽ 7	△ 38	△ 66	188	140	57	▲ 56	8	△ 12	▽ 28	526	4
	感染性胃腸炎	▽ 97	145	▽ 123	127	155	105	102	63	△ 49	▽ 27	▽ 77	445	216	105	46	66	▽ 25	▽ 48	1070	1
	水痘	▽ 0	▼ 0	▽ 0	△ 3	0	▽ 1	▲ 5	△ 2	0	0	△ 1	▽ 5	△ 3	▽ 1	2	0	▽ 0	0	▽ 12	
	手足口病	▲ 15	▽ 2	11	▽ 3	10	▲ 19	▲ 6	△ 5	1	▲ 15	▽ 5	25	▲ 26	▲ 19	2	▽ 2	△ 6	△ 4	▲ 92	
	伝染性紅斑	0	0	0	▽ 0	△ 1	△ 1	△ 1	0	0	0	1	△ 2	1	△ 1	0	0	0	0	▲ 4	
	突発性発しん	▽ 6	△ 6	△ 10	▽ 4	△ 6	▽ 3	▲ 8	3	2	▼ 1	△ 3	△ 24	9	▽ 3	▽ 3	1	6	3	52	
	ヘルパンギーナ	▲ 52	▲ 45	▲ 49	▲ 59	▲ 28	▲ 68	▲ 86	▲ 53	▲ 23	▲ 27	▲ 76	▲ 176	▲ 179	▲ 68	▲ 50	▲ 15	△ 18	▲ 27	▲ 566	3
	流行性耳下腺炎	▲ 3	▽ 1	△ 3	1	4	▽ 1	△ 3	▽ 0	△ 2	▽ 0	△ 1	△ 11	▽ 3	▽ 1	0	1	▲ 2	0	19	
把握 科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	▽ 0	
	流行性角結膜炎	△ 1	0	▽ 0	0	1	▽ 0	▽ 0	▽ 0	▽ 0	▼ 0	△ 2	▽ 1	▽ 2	▽ 0	0	0	0	▽ 0	▽ 4	
合計		256	247	428	321	419	316	287	△ 274	△ 117	185	281	1163	857	316	175	109	94	152	3131	
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	
イ定	インフルエンザ	33	▲ 14	17	▲ 36	△ 20	△ 26	▽ 4	△ 13	▲ 16	16	▽ 17	40	62	△ 26	▲ 7	▲ 8	△ 23	4	212	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2023年21週(05月22日～05月28日)

1～4類 (全数把握)		報告数	5類感染症の一部 (全数把握)		報告数
エボラ出血熱		0	アメーバ赤痢		9
クリミア・コンゴ出血熱		0	ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)		1
痘そう		0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		23
南米出血熱		0	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)		0
ベスト		0	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)		7
マールブルグ病		0	クリプトスポリジウム症		0
ラッサ熱		0	クロイツフェルト・ヤコブ病		2
新型インフルエンザ (A/H1N1)		0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		9
急性灰白髄炎		0	後天性免疫不全症候群		15
結核	235		ジアルジア症		1
ジフテリア		0	侵襲性インフルエンザ菌感染症		12
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)		0	侵襲性髄膜炎菌感染症		0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)		0	侵襲性肺炎球菌感染症		48
鳥インフルエンザ (H5N1)		0	水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)		7
鳥インフルエンザ (H7N9)		0	先天性風しん症候群		0
コレラ		0	梅毒		201
細菌性赤痢		0	播種性クリプトコックス症		5
腸管出血性大腸菌感染症	88		破傷風		1
腸チフス	1		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		0
パラチフス	0		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2
E型肝炎	4		百日咳		23
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0		風しん		0
A型肝炎	1		麻しん		1
エキノコックス症	0		薬剤耐性アシネトバクター感染症		0
黄熱	0				
オウム病	1				
オムスク出血熱	0				
回帰熱	1				
キャサヌル森林病	0				
Q熱	0				
狂犬病	0				
コクシジオイデス症	0				
サル痘	6				
ジカウイルス感染症	0				
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	5				
腎症候性出血熱	0				
西部ウマ脳炎	0				
ダニ媒介脳炎	0				
炭疽	0				
チクングニア熱	0				
つつが虫病	4				
デング熱	4				
東部ウマ脳炎	0				
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0				
ニパウイルス感染症	0				
日本紅斑熱	13				
日本脳炎	0				
ハンタウイルス肺症候群	0				
Bウイルス病	0				
鼻疽	0				
ブルセラ症	0				
ベネズエラウマ脳炎	0				
ヘンドラウイルス感染症	0				
発しんチフス	0				
ポツリヌス症	0				
マラリア	0				
野兔病	0				
ライム病	1				
リッサウイルス感染症	0				
リフトバレー熱	0				
類鼻疽	0				
レジオネラ症	40				
レプトスピラ症	1				
ロッキー山紅斑熱	0				

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	7975	1.62
COVID-19	17864	3.63
R S ウイルス感染症	6101	1.95
咽頭結膜熱	2014	0.64
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4665	1.49
感染性胃腸炎	20306	6.48
水痘	405	0.13
手足口病	1133	0.36
伝染性紅斑	41	0.01
突発性発しん	1094	0.35
ヘルパンギーナ	4154	1.33
流行性耳下腺炎	215	0.07
急性出血性結膜炎	12	0.02
流行性角結膜炎	217	0.31
細菌性髄膜炎	11	0.02
無菌性髄膜炎	14	0.03
マイコプラズマ肺炎	33	0.07
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	5	0.01

定点数	報告数	定点当り
インフルエンザ/COVID-19	4918	
小児科	3135	
眼科	695	
基幹病院	480	

4月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2512	2.57
性器ヘルペスウイルス感染症	758	0.78
尖圭コンジローマ	562	0.58
淋菌感染症	773	0.79
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1012	2.14
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	57	0.12
薬剤耐性緑膿菌感染症	4	0.01
定点数		
STD	976	
基幹病院	474	

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

FAXによる配信から、より情報量の多いメール配信への切り替えをご希望される方は以下のメールアドレスまでご連絡ください
survey@iph.osaka.jp